

はじめに

クレジットカードは、信用により現金を用いることなく決済が可能となるシステムとして、広く世界中で利用されている。昨今では、現実世界のみならず、インターネットの世界でのクレジットカードの利用も広がっている。

このシステムを安全なものとするための取組みもこれまで多くの関係者によりなされてきたところであるが、残念なことに、近年、クレジットカードの不正使用による被害が急増しているところである。特に、本報告書でみるように、偽造被害の増加と日本国内における被害の増加が目立っている状況にある。そして、これら犯罪は、組織的な犯罪集団により敢行されている。

現在のボーダーレス化し、流動化した世界においては、犯罪は最も弱い部分をターゲットにして急激な勢いで襲ってくる。そして、こうした犯罪者集団に不法な収益を供与することは、彼らの力を強大化させるとともに、彼らを我が国に呼び込むことによって我が国の安全水準全体が低下することを意味する。

以上のような特徴を有するクレジットカード犯罪対策は、関係者が強力に連携しつつ総合的に進めていくことが、特に望まれる分野である。そして、その取組みは、近年の新たな動向やこれまでの施策の効果を踏まえ、実効性のある形で推進していく必要がある。

以上のような問題意識の下、(財)社会安全研究財団の助成研究事業として、(社)日本防犯設備協会に、平成12年6月に各界有識者により構成される「カード犯罪総合対策検討委員会」(前田雅英委員長)が設置され、平成13年3月まで合計4回にわたり、今後重点的に進めていくべき施策を検討してきたところである。

本報告書は、その概要をとりまとめたものである。

平成13年3月

カード犯罪総合対策検討委員会

カード犯罪総合対策検討委員会委員名簿

委員長 ^{まえだ まさひで}
前田 雅英 東京都立大学 教授

委員 ^{つじい しげお}
辻井 重男 中央大学 教授

委員 ^{やまざし りょうた}
山岸 良太 弁護士

委員 ^{よしおか はつこ}
吉岡 初子 主婦連合会 事務局長

委員 ^{あぼ りゅういち}
安保 隆一 (株) ディーシーカード 常務取締役

委員 ^{おぎわら ひでお}
荻原 日出男 (株) 伊勢丹 営業本部店舗運営部顧客・カード担当部長

委員 ^{ふじもと おさむ}
藤本 理 (第1回) 富士銀行 個人開発部長

委員 ^{のなか たかし}
野中 隆史 (第2回以降) 富士銀行 個人開発部長

委員 ^{よしむら ひでみ}
吉村 秀實 ジャーナリスト・富士常葉大学教授

委員 ^{すずき くによし}
鈴木 邦芳 (社) 日本防犯設備協会 専務理事

委員 ^{たなか のりまさ}
田中 法昌 (第1回) 警察庁 生活安全局生活安全企画課

セキュリティシステム対策室長

委員 ^{さか あきら}
坂 明 (第2回以降) 警察庁 生活安全局生活安全企画課

セキュリティシステム対策室長

委員 ^{つじ よしゆき}
辻 義之 警察庁 刑事局刑事企画課刑事指導室長